

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団

〒186-0003
東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



谷口雅春先生のみ教えを実践する年 令和五年の出発!!

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

常に幸福になる道

取越苦労を止めようではありませんか。人間は「今」幸福な想いを起しておれば、「今」その人は幸福なのです。

過去を捨てましょう。明日になったら明日の「今」を幸福だと思いましょ。そして明後日になったら明後日の「今」を幸福だと喜びましょ。そうしたら、貴方は永遠に幸福なのではありませんか。

人間の一生は「今」の連続(れんぞく)なので、すから「今」さえ幸福の思いを常に持ちつづけることが出来たら永遠に幸福なのであります。

腹を立てないように致ましょ。人の欠点を(導くため以外には)見つけないうに致ましょ。嫉妬(しよと)の心を起さないように致ましょ。不平の思いを起さぬように致ましょ。

腹立ちやアラ探しや、嫉妬の心や、不平の思いを起す毎に、貴方は取返しのかかぬ損害をあなたの心と肉体とに与えているのであります。

(新装新版『真理』第2巻111〜112頁)

谷口雅春先生の「聖なる願い」実現に邁進することをお誓いいたします

理事長 久保 文剛

令和五年の新春を迎えましたことを全国の皆様とともに心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年12月3日・4日、千葉県習志野市において、生長の家社会事業団と谷口雅春先生を学ぶ会との共催により、「生長の家」教義実践講座を開催いたしました。

その詳細な報告については本紙の第三面に特集しておりますので是非お読みください。

平成25年より全国9ブロックで生長の家社会事業団は「生長の家教義研修講座」を13回にわたり開催してまいりました。その主要なねらいは谷口雅春先生のみ教えが断絶し消え去る危機にあつて、われらが尊師のみ教えの「全相」を正しく歪みなく学び次代に伝える使命に立つことにありましたが、今回の講座は真理を更に深く学ぶとともにその「実践」が重要な目的でした。



「教義実践講座を開催する今日の意義」について講義を行う久保文剛理事長

具体的には、心が浄まる「神想観」、日々が輝く「六つの光明生活法」、守護をもたらず「先祖供養」の実践です。

このたびの講

座では、私は最初に生長の家社会事業団の発足と歴史を中心に講座開催の今日の意義について受講者の皆様に講義させていただきました。

地域や家庭等の共同体が崩壊して絶望的な孤独に直面している今日の状況と、谷口雅春先生のみ教えの具体的実践による救いの意義について申しあげるとともに、そもそも生長の家社会事業団は真理を正しくかつ実践的に学ぶ講座を開催する目的が、尊師が「生長の家」の最初の法人として事業団を発足された願いにあることを説明させていただきました。

生長の家社会事業団は、昭和20年11月号の『生長の家』誌の谷口雅春先生のご文章「生長の家社会事業団の設立」に明記されているとおり「日本救国・世界救済」の目的のために、「生長の家立教の使命を成就せんが為に」との聖なる願いをもって設立された法人であります。

であればこそ、尊師は聖典『生命の實相』や聖経『甘露の法雨』等の著作権を託され正統な教えを永遠に護持し普及する使命を生長の家社会事業団に与えられました。

今日の社会と教団の状況を鑑みると、尊師のみ教えを正しく学び実践する私たちの使命は重要であり尊師の「聖なる願い」実現に邁進することを年頭に当たりお誓いいたします。

新たな年を迎え、 益々“先祖供養・命日供養”に励みましよう！

情緒を育む中核は、昔を懐かしむ心

最近、天才数学者と言われた岡潔博士の言葉が綴られた小冊子『情と日本人』（株式会社まほろば発行）を読み、とりわけその中の、「情緒



は、人たるものの中核にして、わけても昔を懐かしむという心情が最も大切」「情の世界は一口に言って『懐かしさと喜びの世界』というお言葉が心に残りました。（谷口雅春先生は御著書『美しき日本の再建』に、岡潔博士の情緒についての考えをご紹介します。）

この人たるものの中核となる情緒を身につけるには、「先祖供養、とりわけ命日供養を実践するに如かず」と思うのです。

何故なら、命日供養を実践すると、在りし日の故人の姿が思い出され、「懐かしさ」で胸がいっぱいになるからです。

また、福島県の戸板由美子さんの二男さんのお嫁さんが、亡くなられたおばあちゃんの励ましを受け大安心の安産に導かれた体験（本紙初秋号No31）や、宮崎県の永野雅康さんが、奥様の七回忌法要の朝、仏前で聖經『甘露の法雨』を誦げていると、奥様が隣に座られ一緒に聖經を誦げられたという体験（同・秋号No32）のように、故人との繋がりを感ずることによって「心のやすらぎ」を得ることができるところです。

皇學館大学の松浦光修教授も、先祖や故人と繋がっているという感覚が、「どんな宗教でも叶わないぐらいの安心感を、日本人に与えて来たのではないかと指摘されています。

筆者も昨年の11月1日に、岡潔博士の言われる『懐かしさと喜びの世界』を体験しました。この日は後輩の祥月命日で、後輩宅で「祥月命日供養祭」を行ったのです。

すると、聖經『甘露の法雨』の「人間」の項を讀誦しようとした瞬間、同席していた先輩が突然、「ちよつと待て、さつきから、〇〇（後輩の名前）が仏壇の前に立って、こちらを向いてニッコリと笑っているぞ」と言われるのです。

先輩以外はその姿を見ることは出来ませんでした。姿は見えなくても私たちの側に在りして、共に人類光明化・日本国実相顕現運動に邁進していることが嬉しく、後輩の「愛念」が私たちを温かく包んでくれたのです。

御教えを日々の生活で実践しましょう！

このような「懐かしさと喜び」の心で、先祖や故人を供養する両親・祖父母の姿が、お子様やお孫様を「情緒豊かな日本人」へと育てていくのではないのでしょうか。

されば、令和5年は、谷口雅春先生が、『生命の實相』久遠仏性篇第八章「われらの祈願および修養」の十三条に、

吾らは生命は永遠なるを信じ、毎朝、皇霊を遙拝し奉り、次で一家の祖先の靈魂を祀れる祭壇又は仏壇の前に坐してその冥福と守護を祈願し、且自己の生命も永遠なれば常に若く愉快に青年の如く生きんことを期す。（新編第43巻174頁、頭注版第28巻65～66頁）とお示し下さっているように、毎朝、天皇陛下・皇祖皇宗の御神霊を遙拝し、その御聖徳に感謝を捧げるとともに、日々、先祖供養・命日供養に励みつつ、青年の如く若々しく愉快に「光明思想」を生き、その喜びを家族や友人知人に伝える年といたしましょう。

併せて「生長の家社会事業団」「谷口雅春先生を学ぶ会」で毎月行われている先祖供養祭に、先祖代々の御霊、大切な御霊様の霊牌を欠かさず提出し、招霊供養をしていただきましょう。（大膳和彦）

安東巖先生、高倉俊治先生の 全国練成会講話筆録集発刊!!

第1回谷口雅春先生報恩「全国練成会」のゲスト講師としてご指導下さいました、安東巖先生・高倉俊治先生の講話筆録集がこのたび発刊されました。「繁栄と幸福を招く先祖供養」「人間神の子―病なし、迷いなし、罪なし」「感謝は全てを癒す―父母に感謝する」



の三講話が収録された幸福生活の手引きとなる冊子です。ご自身はもちろん、ご家族や知人への愛行用としても是非お求めください。（お申し込みは当法人まで）

金色の「百巻」読誦表ができました!!

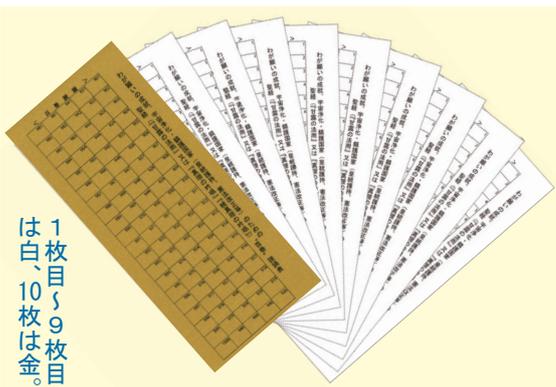
心新たに聖經読誦を实践しましょう

コロナ禍の皆空消滅を祈願して、皆様に取り組んでいただきました聖經読誦は、約十五万巻の読誦表が「谷口雅春先生報恩全国練成道場」に奉納されました。

聖經読誦運動を更に推進し、住吉大神の鎮護国家の御働きを仰ぐべく、このたび読誦表のタイトルを「わが願いの成就、宇宙浄化・鎮護国家（皇統護持、憲法改正等）のための聖經（『甘露の法雨』又は『真理の吟唱』『続真理の吟唱』『百巻読誦表』に更新し、千巻に達する10枚目を金色にしました。

皆様には、日本及び世界の光明化のため、心新たに聖經読誦にお励みいただけますようお願い申し上げます。

なお、金色の「百巻」読誦表は、10枚目になるときに連絡いただければお送りいたします。



1枚目～9枚目は白、10枚目は金。

「久遠の谷口雅春先生信仰、に立つ感動の渦巻き起こる！」

「人間神の子」の真理を深く学び、「光明生活」に生きる
 「生長の家」教義実践講座 首都圏会場で開催!!



笑顔いっぱいの記念撮影（二日目）

8人の講師と受講者の一体感が生まれて



真剣に講義を受ける参加者



去る12月3日・4日、「谷口雅春先生を学ぶ会」と「生長の家社会事業団」共催のもと、千葉県習志野にあるトーセイセミナー会場に於いて、三年ぶりとなる「生長の家」教義実践講座 を開催。全国から135名が参集しました。

「われら、久遠の谷口雅春先生信仰のもと、「人間神の子」の真理を深く学び、「光明生活」の実践と「人類光明化・日本国実相顕現」の使命に生きる」の新たなテーマのもと、み教えの中でもとりわけ大切な、①人間神の子の真理、②唯心所現の原理、③神想観の本義、④先祖供養の本義、⑤天皇国日本の本義について深く学びました。さらに、み教えを日々の生活に生かして幸福人生を歩む、誰でもできる具体的な実践方法として、①心が浄まる神想観、②日々が輝く六つの光明生活、③守護をもたらす先祖供養の三つを提起。感情が湧き上がるような神想観の実修、「六つの光明生活」のグッズを使った「笑い」「感謝」「礼拝」の具体的実践。多忙な人もできる家庭での先祖供養の仕方など、現代の生活に真理を生きる工夫がありました。

生長の家を何十年と信仰されている信徒さんも、また日の浅い方々まで信仰の喜びが噴き上がる教義実践講座となりました。

よるこびの感想文

「行」のいわき支部と言われるよう
 信仰のうねりを起こします！

森 恵美子（福島県）

安東先生のご講義で「霊界へ持つて行くのは、自分が悟ったもの（自分は神の子で霊的実在であるという真理）」と徳積みである」とのお話しが心に残りました。そして「ふと思ふこと」は、高級霊の導きと、自分が日々どんな表情をし、どんなコトバを発し、どんな想いで過ごすかにより決まる。これこそが、私が大きく変わるきっかけになると思えました。又、ご結語で「生長の家が立教されて、まだ百年になっていません。谷口雅春先生より直々の御指導を受けることが叶わなかった皆さんも間違いなく『草創期』

の信徒さんなのです」と言ってくださったことを大変嬉しく思いました。私は雅春先生御昇天後の入信でありましたが、雅春先生の温かさに包まれたようで涙があふれました。

地元に戻り、「行のいわき支部」と言われるよう、うねりを起こして参ります。

神想観を毎日行じたくなりました！

中村 真由美（愛知県）

今回、初めて参加させて頂きました。二日間全ての講座の先生方の命がけの真剣さに胸を打たれ、感動感激しました。社会事業団の設立について初めて知り、谷口雅春先生の深遠なるご配慮に驚きました。周りの方々に伝えます。

教義を深く学び、生活の中に三正行を行います。「六つの光明生活」を真面目に明るく行じ、信仰に磨きをかけます。

〈帰宅後〉資料を読み返し復習を重ねています。神想観を毎日行じたくなって、先祖供養の聖經読誦を今まで以上に丁寧にするようになり、両親の永代供養も申し込むことにしました。日々の行が以前と変わり、心より感謝しています。

「講師」を申請して

このみ教えを伝えます！

丹羽 隆志（新潟県）

「人間神の子」は知っていましたが、我が魂の底の底に常に神が存在することを実感としてわかりました。又、私は神の子、相手も神の子なのに、相手に対しては現象だけをみて裁いていた自分があったことに気がつきました。神想観を徹底実修いたします。

この度、我が人生をかけて、「学ぶ会」で谷口雅春先生のみ教えを伝える覚悟ができました。講師を申請いたします。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

五つの事業を支える奉讀者581名御芳名

これまでご献資下さった方々の御芳名を謹んで記載させていただきます。深甚の感謝を捧げさせていただきます。

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!

1口33万円の特別献資にご協力ください!! (分割も可)

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖経『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から77年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。

そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖経『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖経『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

(同封のご寄付の申込用紙をご参照ください)

神の国寮のクリスマス会に永見国立市長来賓ご挨拶!

12月17日、児童養護施設生長の家神の国寮において恒例のクリスマス会が開催され、今年も永見理夫国立市長から来賓ご挨拶を戴きました。リモートではありましたが、各ホームをサンタが回り子どもたちは大喜びでした。

神の国寮のクリスマス会は、かつては谷口輝子先生も出席されており、当時の貴重なお写真が残されています。



永見国立市長ご挨拶

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

『真理』勉強会 指導：熊本司講師 (元生長の家本部講師)

1月7日(土)、2月4日(土) (13時半～15時半)

テキスト：新装新版『真理』第2・3巻



令和4年11月5日、熊本司講師指導の『真理』勉強会が発表しました!!

『生命の實相』輪読会 指導：久保文剛講師

1月22日(日)、2月22日(水) (毎月22日 13時半～15時半)

新編第14巻(頭注版第8巻) 観行篇

定期一般開館日 (原則第1・3木曜日 11時～15時)

1月12日・19日、2月2日・16日

読者の皆さまからの「喜びの声」

★安東巖先生のご講話の筆記が心に残りました。「心が変われば環境が変わる」という言葉に改めて唯心所現の法則を実感させられました。素晴らしいご講話でした。ありがとうございます。(埼玉県・安齊幸男)

感想をお寄せください!!

「躍進する生長の家社会事業団」をお読みいただいた感想を、FAX又は右のQRコードでお寄せください。FAX：042-843-0076



1月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(日)	歳旦祭	10時半～	道場
6(金)	梅の花の神示・大和の國の神示祭	11時～	社殿
7(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
11(水)	聲字即實相の神示祭	11時～	社殿
14(土)	古事記連続勉強会(新教連)	13時半～	図書館
15(日)	完成の燈臺の神示祭	11時～	社殿
22(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭 谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	道場 社殿図書館
25(水)	自然流通の神示祭	11時～	社殿

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

2月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(水)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
4(土)	自他一體の神示祭 『真理』勉強会(熊本司講師)	11時～ 13時半～	社殿 図書館
9(木)	上求菩提・下化衆生の神示祭	11時～	社殿
11(土)	古事記連続勉強会(新教連)	13時半～	図書館
22(水)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
26(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～	道場

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」(月額一口1000円)にご入会ください。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う「神癒・聖經供養」祈願

問題解決、神癒の体験続々と!

毎朝9時～10時半、聖經三巻読誦による供養を谷口雅春先生報恩全国練成道場において行っています。

◇“全国練成道場講師陣”による個人指導

お悩みや心配事がある方は気軽にお申し込みください。(遠方や急ぐ方は電話でも)

時間を大切にしようと思っ時間時間と考てもイライラして心が忙しいだけである。時間を大切にす最も有効なる秘訣は何事もすぐ実行に取りかかるということである。せねばならぬことを次に延ばさぬことである。(『生命の實相』頭注版第38巻 幸福篇)